

第45回 東北地区高等専門学校体育大会福島大会要項

1. 趣 旨 東北地区高等専門学校における体育の健全な発達と普及を図るとともに、学生相互の親睦に資することを目的とする。
2. 主 催 東北地区高等専門学校体育連盟
3. 後 援 福島県 福島県教育委員会 (財)福島県体育協会
 いわき市 いわき市教育委員会 いわき市体育協会
 福島県バレーボール協会 福島県ソフトテニス連盟
 福島県柔道連盟 福島県野球連盟 (財)福島県サッカー協会
 福島県水泳連盟 福島県ラグビーフットボール協会
4. 主管校 福島工業高等専門学校
5. 参加校 八戸工業高等専門学校 一関工業高等専門学校
 宮城工業高等専門学校 仙台電波工業高等専門学校
 秋田工業高等専門学校 鶴岡工業高等専門学校
 福島工業高等専門学校

6. 大会期日

(1) 平成20年7月4日(金)～7月6日(日)

バレーボール、ソフトテニス、柔道、硬式野球、サッカー、水泳

事 項	日 時	会 場
代 表 者 会 議	別表参照 (代表者会議日時及び会場一覧)	
開 会 式	別表参照 (開会式日時及び会場一覧)	
競 技	7月5日(土)・7月6日(日)	各競技会場 (別表参照)
閉 会 式	競技終了後	種目ごとに各競技会場

(2) 平成20年10月10日(金)～10月14日(火)

ラグビーフットボール

事 項	日 時	会 場
代 表 者 会 議	別表参照 (代表者会議日時及び会場一覧)	
開 会 式	別表参照 (開会式日時及び会場一覧)	
競 技	10月11日(土)～10月14日(火)	
閉 会 式	競技終了後	

7. 競技種目 【男子】 バレーボール、ソフトテニス、柔道、硬式野球、サッカー、水泳、ラグビーフットボール [7種目]
 【女子】 バレーボール、ソフトテニス(個人)、柔道(個人)、水泳、 [4種目]

8. 大会会場 別 表 (大会会場一覧)

9. 大会日程 別 表 (大会日程表)

10. 参加資格

- (1) 参加選手は、東北地区の高等専門学校に在籍している学生（外国人留学生を含む。）で、校長が出場を認め、健康証明のある者とする。
- (2) 参加チーム及び参加選手は、当該年度に各競技団体等に加盟登録した者とする。
なお、加盟登録を証明できる文書の写しを、代表者会議の席上で、競技委員に提出する。ただし、女子の団体種目はその限りではない。
- (3) 本大会は、全国高専体育大会の参加資格に基づいて予選を兼ねるものとする。
- (4) 日本高等学校野球連盟に加盟した学校の3年生までの者は、硬式野球競技に参加できない。ただし、年齢上加盟できない者は参加できる。

11. 種目別競技要項

別紙（第45回東北地区高等専門学校体育大会福島大会競技要項）による。

12. 表 彰

- (1) 団体戦……上位3位まで賞状、優勝校には優勝杯並びにメダルを授与する。
- (2) 個人戦……上位3位まで賞状、優勝者にはメダルを授与する。
- (3) 3回連続団体優勝校にはレプリカを授与する。

13. 参加申込

(1) 申込期限

① 参加者（宿泊者）申込み：平成20年5月23日（金）

ただし、ラグビーフットボール競技は、平成20年8月29日（金）とする。

② 種目別参加申込み：平成20年6月6日（金）

ただし、ラグビーフットボール競技は、平成20年9月12日（金）とする。

(2) 申込先

第45回東北地区高等専門学校体育大会福島大会事務局

〒970-8034 いわき市平上荒川字長尾30

福島工業高等専門学校内

TEL 0246-46-0734

FAX 0246-46-0742

14. 各競技の組合せ

(1) 団体戦

[ア]男子……①種目別参加申込み後、連盟主催の抽選会（会場＝一関高専）において行う。

②バレーボール競技・サッカー競技・ラグビーフットボール競技は、シードを行う。

- [イ]女子……①男子と同様とする。
②バレーボール競技は、シードを行う。

(2) 個人戦

- [ア]男子……①ソフトテニス競技は、代表者会議において抽選で行う。
②柔道競技は、代表者会議において抽選で行う。その際、前年度の大会で1位と2位の者はシードをする。

- [イ]女子……①代表者会議において抽選を行う。

15. メンバー変更

- (1) 全競技の監督、コーチ及びマネージャーの変更は、代表者会議の席上で口頭により申し出れば認められる。
- (2) 選手の変更については、代表者会議の席上で競技委員長に「選手変更届(様式1)」と写し7部を提出し、承認を得るものとする。
ただし、水泳競技の選手変更は一切認めない。

16. その他

- (1) 参加学生は、健康保険証又は同写しを持参すること。
- (2) 選手の競技中の負傷については、主管校側が応急処置を施すが、その後の処置は当該校で行う。
- (3) 個人競技の全国大会出場権を得た者が、その後の不慮の事故等により登録不可能となった場合は次位の者が出場権を得るものとする。